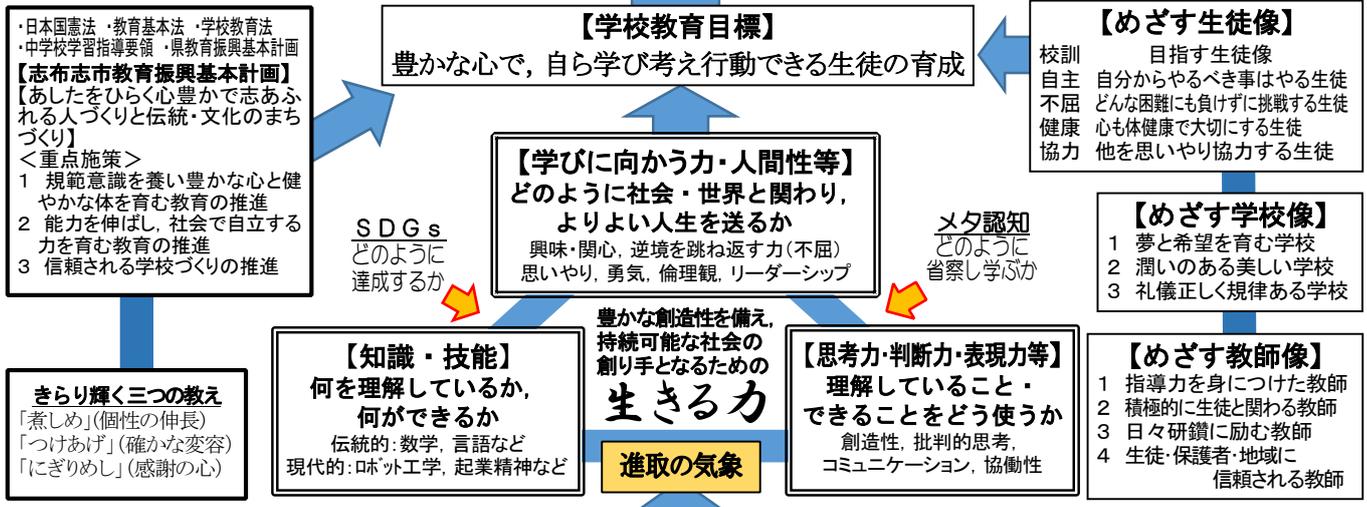


コミュニティ  
・スクール

【学校運営協議会のめざす子ども像】

郷土に誇りを持ち、未来に向かって、他と共に、自ら学び考え行動できる有明の子



社会に開かれた教育課程

よりよい学校教育を通じて、よりよい社会を創る

確かな学力			豊かな心			健やかな体										
〈個別最適な学びにこえる 授業改善や学習指導の充実〉			〈一人ひとりが自他を尊重する 道徳教育や生徒指導等の充実〉			〈一人ひとりの体力向上と 健康・安全を支える活動の充実〉										
<b>研修 テーマ</b>	「主体的な学び」を育む教育活動のあり方 ～課題解決に自ら他と協働して取り組む生徒の育成～															
○ 学習規律を含む学習環境整備	・「学習の五則」～2分前着席・1分前黙想、認め・学び合い、授業準備、あいさつ・返事、正しい姿勢と立腰 ・タブレットの活用、UDの視点		○ 基本的な生活習慣			○ 感染症対策を含む適切な保健指導・管理										
○ 授業改善(メタ認知)の推進	・主体的・対話的で深い学びの実践 ・「有明中学習サイクル」の定着 ・課題とまとめの整合性、振り返りと見届け		○ 生徒指導及び特別支援教育			○ 安全点検・指導										
	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">授業</th> <th colspan="2">家庭学習</th> </tr> <tr> <td>めあて 課題</td> <td>学び 合い</td> <td>まとめ ふり 返し</td> <td>見届け 想起 理解 定着</td> </tr> </table>		授業		家庭学習		めあて 課題	学び 合い	まとめ ふり 返し	見届け 想起 理解 定着	○ 「学校楽しいーと」の活用による相談活動			○ 校外内の環境点検・改善		
授業		家庭学習														
めあて 課題	学び 合い	まとめ ふり 返し	見届け 想起 理解 定着													
○ 家庭学習(メタ認知・量の確保)	・「KSちょう」の効果的な活用 ・学年×30分+60分、家庭学習強調週間		○ 道徳教育			○ 「早寝・早起き・朝ごはん」を基本とする生活習慣の定着										
○ 読みとる・聞く・書く・伝える力の育成	・読書の推奨(学級文庫の充実) ・コトレの取組、学びの時間の工夫		○ 豊かな体験(外部と触れる、地域を知る)			○ 実態把握と適切な睡眠や食事への意識と情報発信、家庭との連携										
			○ キャリア教育			○ スマホ利用の指導の充実「9:00OFFと1時間内の使用」、外部講師招聘										
			・キャリアスポーツの活用による自己有用感の育成、職業講話、先輩に学ぶ、高校の出前授業			○ メディア利用に係る科学的な指導										
						○ 体力の維持・向上										
						・教科指導や行事による体力づくり ・「8マン」実施や「自力登校」の推奨										
共通実践の視点: 2分前着席・1分前黙想、立腰、振り返りと見届け、「あと一問」諦めない意識、「KSちょう」の取組、家庭学習「学年×30分+60分」			共通実践の視点: 自ら進んで行うあいさつ、時間を守る意識、他者を尊重する言動、清掃や係活動等への精一杯の取組、家庭における進路に係る会話、家庭内での役割			共通実践の視点: 感染症対策の取組、「早寝・早起き・朝ごはん」の取組、交通マナー・ルールの遵守、「9:00 オフ」「1時間内使用」の取組										
そろえる(整理・整頓、清掃) 靴やスリッパ、カバンやバッグ、掃除用具、机や椅子、整列時の隊形、掲示物、ゴミのない環境他																
地域と育む夢、自立と共生の心																
〈一人ひとりに誇りを持たせ、夢の実現に向かわせる活動の充実〉																
地域(有明小・通山小校区)						家庭										
○ 有明ブロック小中連携スタンダード						○ 家庭での子どもへの声かけ、地域の子どもの声かけ										
○ 地域の子どもの声かけ、地域と学校との双方向の活動支援						○ PTAへの出席、共通実践事項の目指す姿の共有										
業務改善1アクション(定時退庁日、部活動週2日の休養日、ICT活用による仕事の効率化)1トライ 及び 職員の資質向上の取組																

